

# 成人の祝

1月13日、市民文化会館で平成30年度本庄市成人の祝いが開催され、対象者754名のうち、約76%にあたる575名の新成人が出席しました。

同級生との久しぶりの再会を喜ぶ声が会場のいたるところで聞こえ、写真を撮り合ったり、お互いの近況報告をする様子が多く見られました。

本庄市の成人の祝いは、今年度新成人になる実行委員による手作り。今回も実行委員12名が準備を進め、当日を迎えました。

式典では多くの方からお祝いと激励の言葉が贈られ、晴れ着姿に身を包んだ新成人の皆さんは、新たなスタートを切りました。



## ハタチの抱負

成人の祝いに参加した新成人の皆さんに、これからの抱負をお聞きました。



親孝行したいです。  
岡田 耀平さん  
(児玉町入浅見)



仕事を頑張りたいです。  
松野 亜花梨さん  
(柏)



歯科衛生士になりたいです。  
堀口 安奈さん  
(児玉町吉田林)



芸能界で活躍したいです。  
齋藤 拓真さん  
(児玉町金屋)



管理栄養士になりたいです。  
金井 萌香さん  
(柏)



公務員になりたいです。  
高橋 祐樹さん  
(下野堂)



成績優秀者になりたいです。  
栗原 三緒さん  
(若泉)



学業を頑張りたいです。  
駒澤 可奈依さん  
(千代田)



幸せな家庭を築きたいです。  
松浦 未裕さん  
(日の出)



頼れる先輩になりたいです。  
兜森 壮馬さん  
(小島)

## 20年間の軌跡

### 出会った人たちに思いを馳せて

3年前の成人の祝いで私の兄が実行委員長を務めていたのを見てから、私も実行委員長になりたいと思い、自ら立候補しました。集まった実行委員は、成人の祝いを成功させようという同じ目標に向かって協力し合ってきたので、大変と思うこともなく、楽しく活動することができました。

本年度の成人の祝いは「20年間の軌跡～未来へ続く道～」というテーマです。同級生と再会したり今までお世話になってきた恩師からの言葉ももらえる成人の祝いは、20年の間に出会った人たちについて思いを馳せられる場でもあり、歩んできた人生の跡という意味で軌跡という言葉テーマに入れました。そして、20年間歩んできた人生という道がこれから、新たな出会いに

向かって伸びていくように、「未来へ続く道」とサブタイトルをつけました。この20年間を振り返ると、これからの人生でこんなに濃い20年を過ごすことができるのかと考えさせられるほど、たくさんの思い出と経験でいっぱいです。色々な経験が私の生きる力となり、今の自分があるのだと思います。私は両親に、「笑顔でいればなんでもできる」とよく言われます。私はいつもこの言葉を胸にどんな時でも笑顔で、周りを明るくする存在でありたいと思っています。

ここまで育ててくれた両親や支えてくれた仲間や地域の皆さまに心から感謝し、この温かい本庄市で育った事を誇りに思い、一成人として少しでも恩返ししていけるよう頑張ります。



本庄市成人の祝い  
実行委員会実行委員長  
沼澤 明歩さん

無料アプリ「カタボケ」では、紙面に掲載できなかった成人の祝いの写真をご覧いただけます。カタボケについてのお知らせは8ページをご覧ください。